



日本共産党

北区議会議員

No.254 2013.3.20

のの山けん区政レポート

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

http://kyoukita.jp/nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

区民施設を「15%削減」

北区が「公共施設再配置方針(案)」についてパブリックコメントを実施

北区は「北区公共施設再配置方針(案)」(方針案)について、3～4月にパブリックコメントをおこない、7月にも方針を策定しようとしています。ところが、この方針案には大きな問題点があります。

方針案は、「現状のまま施設を維持し続けていくことが困難」として、今後20年間で区内にある公共施設の総量を「15%程度削減する」としています。

「15%削減」は机上の計算が根拠

問題は、この「15%削減」目標が、机上の計算による数字を根拠にしていることです。

その前提は、厳しい財政状況が今後20年も続くとしていることです。だが、北区の財政は「財調基金ゼロ」どころか、過去最高の125億円を積み立てるなど極めて堅調であることは、区も認めています。

「削減ありき」でサービス切り捨て

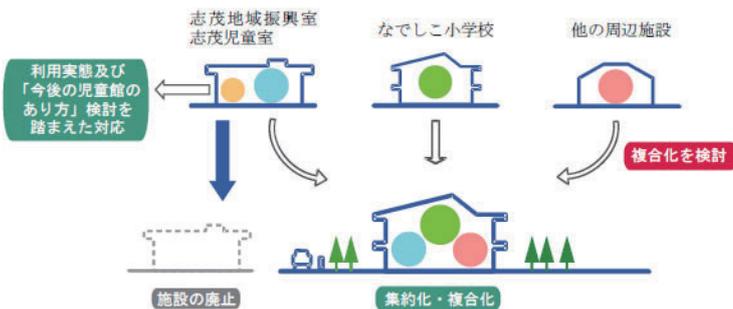
この目標に基づき、「用途転換」「集約化・複合化」「統廃合・廃止」をすすめるとしています。しかし、「削減ありき」の計画では、区民サービスが著しく切り捨てられてしまいます。

実際、方針案は「施設の集約化・複合化」については、必ずしも利便性が向上するケースばかりではな(い)と明記。方針案を先取りする形で、はこね荘の売却や、児童館の整理・縮小も打ち出されており、多くの区民から「なぜサービスを低下させるのか」との声

が寄せられています。

「民間活力」の呼び込みがねらい

方針案は「民間の資金や手法を活用できるように：検討」するとしています。指定管理者制度でも不備が明らか「民間まかせ」を、これ以上拡大させるべきではありません。



なでしこ小改築における「集約化・複合化」の例

日本共産党志茂・赤羽後援会

都区政報告のつどい



前都議会議員
そねはじめ



区議会議員
のの山けん

3月30日(土)午後6時開会 赤羽会館3階第2集会室

主催/日本共産党志茂・赤羽後援会 ☎3903-5599 お問い合わせは ☎090-2156-3510(のの山)まで

赤羽東本通り
(スクランブル交差点)

文化の香りする、 賑わいの商店街に

生まれ変わったラ・ラ・ガーデン 整備事業の完成報告会

17日、赤羽会館で「オアシスアート ラ・ラ・ガーデン環境整備事業完成報告会」が開かれました。生まれ変わった商店街を紹介します。

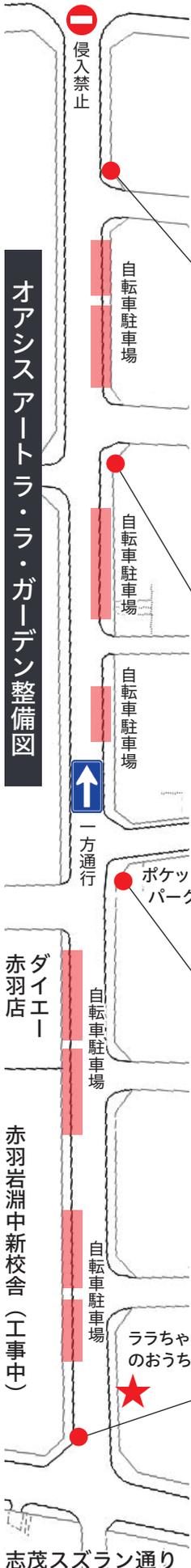
この事業は、地域ミュージアム（彫刻と商店街の活性化をめぐって2年がかりで進められ、昨年度はアーケードの改修とコミュニティサロン「ララちゃんのおうち」の整備が、そして今年度は自転車駐車場やストリート

完成した商店街は、自転車が整然と置かれ、自動車も一方通行となつて、ゆったりと歩けるようになりました。辻々の彫刻は、文化の香りを

漂わせています。

経産省の「中小商業活力向上事業」を活用した先駆的な取り組みとして全国からも注目を浴びるとともに、来年の4月には赤羽岩淵中学校の新校舎も完成して、商店街がいつそ

（のの山けん）



彫刻①「懐」
吉野 毅 素材：ブロンズ



彫刻②「Silent Language」
安田 明長 素材：黒御影石



彫刻③「○△□大拙考」
登坂 秀雄 素材：御影石



彫刻④「プレゼント」
宮澤 光造 素材：黒御影石



彫刻作家による アート・ディスカッション

展示作品のコンセプトや彫刻に対する考え方などが、ざっくばらんに語られました。左から、司会の小澤浩子さん、宮澤先生、吉野先生、登坂先生、安田先生。